

平成26年度 学校経営の方針

校長 上岡 仁

1 学校教育目標

「未来に向かって輝く子どもの育成」

心身ともに健全であり，社会の変化に対応するとともに，夢や目標に向かって共に生きる力を身に付けた児童を育成する。

○ 目指す児童像

- やさしい子 … 自分や友達を大切にする心をもった子どもの育成
- たくましい子 … 最後まであきらめない気力と体力をもった子どもの育成
- すすんで学ぶ子 … 学ぶ意欲をもち基礎学力を身に付けた子どもの育成

2 学校経営目標

（１）心の教育の充実

- ① 道徳教育，人権教育を充実することにより，児童が気持ちのよいあいさつや思いやりの心を生活の中で実践することができるようにする。

※ やさしい子

（２）健康・体力づくり

- ② 健康教育，特別活動を充実することにより，児童が基本的な生活習慣を身に付けるとともに，目標をもって最後まで活動に取り組むことができるようにする。

※ たくましい子

（３）確かな学力の育成

- ③ 協同学習を取り入れたりＩＣＴ機器を活用したりすることにより，児童が進んで学習に取り組むとともに，基礎学力を身に付けることができるようにする。

※ すすんで学ぶ子

（４）開かれた学校づくり

- ④ 各種の便り，ホームページの更新，学校評価，学校公開により，積極的に情報を発信する。
- ⑤ 家庭や地域との連携を深めることにより，児童の安心・安全を確保するとともに，家庭学習や読書の習慣を定着させる。

3 教職員としての心得

（１）学校組織の活性化の３要素

学校組織を活性化し，元気な学校にするために，①共通の目的，②貢献意欲，③コミュニケーションを大切にしましょう。

① 共通の目的

何のために行うのかという目的を全員で共有し，ベクトル合わせをしましょう。
また，目的に立ち返って考えるということも必要です。

② 貢献意欲

児童の健全な成長のために、また、学校組織の活性化のために互いに頑張りましょう。

③ コミュニケーション

報告・連絡・相談を励行し、意思疎通を図って風通しをよくしましょう。一人ひとりがしっかりと報告・連絡・相談を実践することで、コミュニケーションが一層図られ、元気な学校づくりにつながります。

(2) 3つのS

① Smile 「笑顔」

笑顔とあいさつは、心が通う交差点です。笑顔で対応するように心掛けましょう。

② Speed 「迅速」

迅速な対応が基本です。迅速に対応するように心掛けましょう。

③ Sincerity 「誠実」

親身になって、真心を込めて対応するように心掛けましょう。

(3) 目指す教職員像

① 健康な教職員

心と体が健康であることは、仕事を行う上での基本的な条件です。笑顔は健康な心と体から生まれます。健康に留意しましょう。

② 伸びる教職員

研究と修養に努め、教職員としての資質能力を高める努力をしましょう。

③ 信頼される教職員

児童、保護者、同僚等から信頼される教職員になるためには、普段から健康な教職員、伸びる教職員を目指すとともに、謙虚で誠実な生き方をするように努めましょう。

(4) 分かる授業づくり

① 学習のめあてを明確に示しましょう。

② 考えなどを交流する協同学習を取り入れましょう。

③ 一人ひとりに応じたきめの細かい指導支援を行いましょう。

④ 発問や板書を工夫し、効果的に行いましょう。

⑤ ICT機器を活用し、説明などを分かりやすくしましょう。

⑥ まとめや振り返りをする活動を取り入れましょう。

⑦ 学習規律を確立し、安定した学習指導を行いましょう。